

一般財団法人みやぎ産業交流センター定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般財団法人みやぎ産業交流センターと称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を宮城県仙台市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の開催及び支援等に関する事業を行うことにより、宮城県の産業振興、地域経済の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 見本市、展示会、会議、イベント、大会等の誘致
- (2) 見本市、展示会、会議、イベント、大会等の開催
- (3) 見本市、展示会、会議、イベント、大会等の開催支援
- (4) 見本市、展示会等への出展支援
- (5) 展示施設等の管理運営
- (6) 展示施設等の効用増進
- (7) 展示会活用推進
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 資産及び会計

(財産の種類と構成)

第5条 この法人の財産は、基本財産及び基本財産以外のその他の財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産で、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財団法人みやぎ産業交流センター設立時の出損金 1,779,000,000 円
- (2) 基本財産とすることを指定して寄付された財産
- (3) 理事会において基本財産に繰り入れることを決議した財産

(基本財産の維持及び処分)

第6条 基本財産は、評議員会において別に定めるところにより、善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

2 やむを得ない理由により基本財産を処分又は基本財産から除外しようとするときは、理事会において、理事現在数の4分の3以上の承認を得なければならない。

(事業年度)

第7条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

- 第8条 この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経なければならない。ただし、やむを得ない事情があるため、その決議を経ることができない場合には、その事業年度開始の日から3箇月以内に理事会の決議を経るものとする。
- 2 前項ただし書の場合にあつては、理事長は、理事会の決議を経るまでの間は、前事業年度の予算に準じて収入及び支出をすることができる。
- 3 前項の規定による収入及び支出は、新たに成立した予算の収入及び支出とみなす。
- 4 理事長は、第1項の事業計画又は予算を変更しようとするときは、理事会の決議を経なければならない。ただし、軽微な変更については、この限りでない。
- 5 第1項の書類については、主たる事務所に当該事業年度が終了するまでの間備え置くものとする。

(事業報告及び決算)

- 第9条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。
- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号及び第4号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。
- 3 第1項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に5年間備え置くとともに、定款を主たる事務所に備え置くものとする。

第4章 評議員

(評議員)

- 第10条 この法人に評議員3名以上10名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

- 第11条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

(評議員の任期)

- 第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。
- 3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬等)

- 第13条 評議員は、無報酬とする。

第5章 評議員会

(構成)

第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第15条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任又は解任
- (2) 理事の報酬等の額
- (3) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (4) 定款の変更
- (5) 残余財産の処分
- (6) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第16条 評議員会は、定時評議員会として毎年事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第17条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。
2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(議長)

第18条 評議員会の議長は、会議の都度、出席した評議員の中から選出する。

(決議)

第19条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 定款の変更
- (3) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第21条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第20条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議事録には、議長及び出席した評議員の中から選任された議事録署名人2名が記名押印しなければならない。

第6章 役員

(役員の設置)

第21条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 3名以上12名以内

(2) 監事 2名以内

2 理事のうち1名を理事長とし、1名を常務理事とする。

3 前項の理事長をもって、法人法上の代表理事とし、代表理事以外の理事のうち、常務理事をもって第197条において準用する第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員の選任)

第22条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

2 理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

3 理事のうち、理事のいずれか1名とその配偶者又は3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。

(理事の職務及び権限)

第23条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を執行する。

3 理事長及び常務理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第24条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の任期)

第25条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 理事又は監事は、第21条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員の解任)

第26条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

(1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。

(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(役員の報酬等)

第 27 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

第 7 章 理事会

(構成)

第 28 条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第 29 条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長及び常務理事の選定及び解職

(開催)

第 30 条 理事会は、毎事業年度開始前及び事業年度終了後 3 箇月以内に開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第 31 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(議長)

第 32 条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。ただし、理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、他の理事がこれに当たる。

(決議)

第 33 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、法人法第 197 条において準用する同法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 34 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に記名押印しなければならない。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 35 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 11 条についても適用する。

(解散)

第 36 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(剰余金の分配の制限)

第 37 条 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

(残余財産の帰属)

第 38 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 39 条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第 10 章 雑則

(委任)

第 40 条 この定款の施行について必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て別に定める。

(事務局)

第 41 条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長及び重要な職員は、理事長が理事会の承認を得て任免する。
- 4 前項以外の職員は理事長が任免する。
- 5 事務局の組織及び運営に関する必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第 7 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の最初の理事長は伊東則夫とする。

一般財団法人みやぎ産業交流センター 評議員・役員名簿

令和8年7月1日現在

	役職	氏 名	所属団体・役職	備考
1	評議員	末永 仁一	宮城県経済商工観光部長	
2	評議員	岩田 知也	仙台市経済局長	
3	評議員	山本 俊二	宮城県商工会議所連合会 副会長	
4	評議員	峯浦 康宏	宮城県市長会 事務局長	
5	評議員	坂爪 敏雄	株式会社仙台銀行 代表取締役頭取	
6	評議員	市川 秀徳	東北電力株式会社 執行役員宮城支店長	
7	評議員	小野 和宏	宮城県町村会 理事兼事務局長	

	役職	氏 名	所属団体・役職	備考
1	理事長	高橋 義広	一般財団法人みやぎ産業交流センター 理事長	
2	常務理事	榎 信弥	一般財団法人みやぎ産業交流センター 常務理事兼事務局長	
3	理 事	菅井 和宏	同和興業株式会社 代表取締役社長	
4	理 事	一力 敦彦	東北放送株式会社 代表取締役社長	
5	理 事	石川 雄康	株式会社河北新報社 常務取締役 総務、事業、教育・防災連携担当	
6	理 事	千葉 隆史	株式会社ユアテック 常務執行役員宮城支社長	
7	理 事	丹野 英司	宮城県経済商工観光部 副部長	
8	理 事	齊藤 淳志	仙台市経済局 イノベーション推進部長	
1	監 事	高橋 裕喜	宮城県中小企業団体中央会 専務理事	
2	監 事	桃井 健次	宮城県商工会連合会 専務理事	

令和 7 年度 事業報告書

令和 7 年度事業報告

I 総括

コロナ禍を経て、社会経済活動が堅調に推移し、様々なイベント活動がコロナ禍前の状況に回復してきている中、当財団の基幹事業である夢メッセみやぎの運営では、年度全体の催事開催件数は 359 件と前年度（341 件）から微増となり、コロナ禍前の平成 30 年度開催件数（365 件）と概ね同程度の状況（約 98%）となりました。一方、主要な施設である本館展示場の利用状況については、利用件数 81 件・区画稼働率 45.4%で、令和 6 年度（利用件数 79 件・区画稼働率 43.4%）に比べ増加しておりますが、平成 30 年度（利用件数 93 件・区画稼働率 51.3%）の約 87%にとどまり、大規模催事は、依然、コロナ禍前の状況までの回復には至らず、一層の経営の安定化を図るため、施設利用の促進が求められる状況となっています。

こうした中、施設運営に当たっては、主催者にも来場者にも利便性が高く、安全に安心してご利用いただけるようサービスの向上に努めました。主催事業である「全国やきものフェア in みやぎ 2025」はじめ、「みやぎ元気まつり 2025」や、音楽イベント（「TOHOKU MUSIC JOURNEY 2025」）などの多彩な催事が開催され、多くのお客様にご来場いただき、たいへん賑わいました。

さらに、地域との連携については、「仙台港エリア振興会」の事務局として仙台港エリア内の店舗及び事業所との情報共有を図るとともに、「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」のメンバーとしてエリア内の賑わい創出や活気溢れるまちづくりに参画しました。

II 実施事業

1 展示会等の開催、支援、誘致

（1）展示会等の開催事業

- ① 全国やきものフェア in みやぎ 2025（7 月 17 日～21 日 入場者数 34,550 人）
- ② みやぎ元気まつり 2025（8 月 2 日～3 日 入場者数 24,717 人）
- ③ ビジネスマッチ東北 2025（11 月 13 日 入場者数 6,378 人）
負担金 2,000,000 円（税込）

（2）展示会等の開催支援事業

- ① J A グループ宮城営農支援フェスタ 2025（11 月 26 日～27 日 入場者数 2,000 人）
開催支援金 600,000 円（税込）
- ② 小規模国際学術会議等開催支援
支援対象 夢メッセ西館又は仙台市内のその他の施設で開催される 100 人未満の国際学術会議
支援件数 4 件
支援総額 320,000 円（税込）

（3）展示会等の誘致活動事業

- ① 首都圏での営業活動を行う MICE 誘致キャラバンに参加（8 月 19 日～20 日）
- ② 南東北 3 県の展示施設間での情報交換（1 月 30 日 情報交換会出席）
- ③ 仙台市内のコンベンション施設関係者との定期的な情報交換
（6 月 25 日、2 月 18 日 情報交換会出席）

2 展示会等出展支援事業

国際見本市その他の見本市，展示会等への出展支援として「みやぎ優れMONO」認定製品の出展に対する助成

支援対象 宮城県の実施する「優れ MONO 認定事業」の認定を受けた工業製品

支援件数 7 件

支援総額 986,410 円（税込）

みやぎ優れ MONO 発信事業実行委員会負担金 700,000 円（税込）

3 展示会活用促進事業

（1）見本市，展示会に関する講演会・セミナー等の開催

第 16 回夢メッセみやぎ講演会の開催（2 月 10 日 参加者 51 人）

演題：情報過多の展示会場で「わかりやすい」情報発信をするには

～ユニバーサルコミュニケーションデザイン～

講師：一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会専務理事

武田 一孝 氏

会場：夢メッセみやぎ本館 会議棟 大ホール

（2）M I C E 関連見本市等を通じての情報収集

（3）全国展示場連絡協議会への参加

4 展示施設等効用増進事業

利用者の利便性・安全性を高めるとともに，施設の安定的稼働を図るため設備等の整備を行いました。

（1）会議棟 1F レストラン給湯器更新

（2）中央監視及び不具合系統自動制御機器交換

III その他事業

1 展示施設等管理運営事業

（1）夢メッセみやぎ管理運営事業

宮城県との「みやぎ産業交流センターの管理運営に関する基本協定書（令和 6 年 4 月 1 日～令和 11 年 3 月 31 日）」に基づき，「夢メッセみやぎ管理運営共同事業体」の代表団体として，利用者・来場者サービスの向上を図るとともに，施設の良い維持管理・運営に努めました。

（2）広報・宣伝等事業

広報・宣伝活動として，専門誌による施設紹介等の広報を行うとともに，ホームページでの各種イベントの案内や動画による施設紹介，主催者向けの各種情報提供等を実施し，一層の利用促進に努めました。

（3）地域との連携事業

「仙台港エリア振興会」の事務局として，情報交換会を 2 回開催したほか，エリア内の店舗・事業所と連携し，賑わい創出，情報発信に努めました。

また，仙台港エリアの賑わいづくりを目的に，立地企業や宮城県・仙台市を含めた官民一体の組織として設立された「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」に参画し，賑わいづくりに取り組みました。

令和7年度みやぎ産業交流センター（夢メッセみやぎ）利用状況

【本館 展示棟】

NO.	自	至	催事名	利用 区画	利用 日数	区画 数	入場者数 (人)	
1	4/3	4/7	ポケモンカードゲームチャンピオンリーグ2025宮城	3	5	15	5,000	※1
2	4/9	4/13	第44回東北どてらい市	3	5	11	3,000	
★ 3	4/19	4/20	WATWING「個別スマホ撮影会」	1	2	2	1,000	
4	4/25	4/27	東北カスタムカーショー2025in仙台	3	3	9	8,000	
5	5/2	5/6	Detefm春の認定中古車フェア	1	5	5	959	
6	5/8	5/11	第11回仙台ミネラルマルシェ	1	4	4	4,000	
7	5/18	5/21	第6回CareTEX仙台'25	1	4	4	2,000	
8	5/23	5/25	ルピシアグラン・マルシェ2025	1	3	3	10,000	
9	5/30	6/1	マイナビ インターナショナル&キャリア発見EXPO 東北会場	3	3	9	3,000	
10	6/2	6/5	建設技術公開「EE東北'25」	3	4	12	18,300	
11	6/6	6/8	第66回仙台伊藤忠ファミリーフェア	2	3	6	8,000	
12	6/9	6/11	JAグループ宮城 営農支援フェア2025	2	3	6	1,500	
13	6/10	6/12	2025東北6工祭	1	3	3	800	
★ 14	6/12	6/14	東北みらい市2025	2	3	6	3,000	
15	6/14	6/15	合同ランドセル展示会2025	1	2	2	2,286	
16	6/15		仙台コミケ280 & Sendai I・Doll VOL.17	2	1	2	1,600	
17	6/17	6/19	東北ジャパン建材フェア2025	3	3	9	2,000	
18	6/20	6/22	宮城トヨタPresentsMTGパーツフェア2025	3	3	9	5,000	
19	6/25	6/26	Honda新商品勉強会	1	2	2	400	
20	6/26	6/30	ユノメ家具特別企画 家具インテリア大バザール	1	5	5	3,000	
21	6/27	6/28	将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会東北大会	2	2	4	1,063	
22	6/30	7/2	マイナビ進学ライブ・未来ビュー仙台会場	3	3	9	4,000	※2
23	7/3	7/7	グラブルE X T R A フェス2025	3	5	13	6,000	※3
24	7/11	7/12	ONE PIECEカードゲームチャンピオンシップ2025 WAVE1 エリア大会 宮城会場	1	2	2	1,500	
25	7/11	7/13	2025年セキスイハイムお客様大感謝祭	1	3	3	1,000	
26	7/15	7/21	全国やきものフェアinみやぎ2025	3	7	21	34,550	
27	7/22	7/25	つなぐ東北グランドフェア2025	3	4	12	7,000	
28	7/27	7/29	国分東北(株)2025年秋冬総合展示商談会	3	3	9	1,200	
★ 29	7/31	8/3	仙台放送presents みやぎ元気まつり2025	3	4	12	24,717	
30	8/19	8/20	インドネシア人材みやぎジョブフェア2025	3	2	6	463	
31	8/21	8/24	ツルハファミリーフェスタ2025鶴の恩返しin夢メッセみやぎ	3	4	12	18,000	
32	8/26	8/28	トヨタL&F物流ソリューションフェア	2	3	6	1,000	
33	8/26	8/27	サトー商会外食部大展示会	1	2	2	640	
★ 34	8/29	8/31	ストリートライフ大感謝祭in夢メッセ	1	3	3	1,000	
35	9/2	9/3	第43回年末商品展示提案会	1	2	2	1,000	
36	9/5	9/6	第17回夢メッセみやぎトータルフェア	3	2	6	4,000	
37	9/7		仙台コミケ281	1	1	1	1,400	
38	9/12	9/13	エネサンスフェスタ2025	1	2	2	1,000	
39	9/12	9/16	ユノメ家具特別企画 家具インテリア大バザール	1	5	5	3,000	
40	9/19	9/21	オートアフターマーケット東北2025	2	3	6	1,622	
41	9/24	9/26	実装・組立プロセス技術展	1	3	3	193	
42	9/25	9/28	エクステリア・ガーデンお庭のリフォーム展示会2025in 夢メッセ～シン・キボウノメ～	2	4	8	5,886	
43	9/30	10/2	Zone Conference (2025)	3	3	9	4,000	
44	10/3	10/4	J F E スチールせんだいフェスタ2025	1	2	2	3,392	
45	10/4	10/5	リトル・ママフェスタ仙台2025Oct	1	2	2	3,000	
46	10/6	10/8	製菓・製パン原材料・機械の総合展示会	1	3	3	930	
★ 47	10/10	10/12	東北キャンピングカーフェア2025	2	3	6	4,000	
48	10/15	10/18	2025東北ウェルディングフェスタ	2	4	8	1,903	
49	10/19		マイナビ仕事研究&インターナショナルフェア仙台会場	3	1	3	1,000	
50	10/21	10/27	軽自動車まつりin夢メッセみやぎ	1	7	7	300	

【本館 展示棟】

NO.	自	至	催事名	利用 区画	利用 日数	区画 数	入場者数 (人)	
51	10/31	11/2	第67回仙台伊藤忠ファミリーフェア	2	3	6	7,600	
52	11/11	11/13	ビジネスマッチ東北2025	3	3	9	6,378	
53	11/14	11/15	ONE PIECEカードゲームチャンピオンシップ2025 WAVE2 エリア大会 宮城会場	1	2	2	1,500	
54	11/14	11/16	JAPAN/DLO 2025 MIYAGI 2nd	2	3	6	2,000	
55	11/21	11/22	第10回まばれ祭り	1	2	2	2,500	
56	11/21	11/25	ユノメ家具特別企画 家具インテリア大バザール	1	5	5	3,000	
57	11/24		仙台コミケ282 & Sendai I・Doll VOL.8	2	1	2	2,000	
58	11/25	11/27	JAグループ宮城営農支援フェスタ2025	2	3	6	2,000	
★ 59	11/28	11/30	TOHOKU CAFÉ FES	1	3	3	500	
60	12/4	12/8	TOHOKU MUSIC JOURNEY 2025	3	5	14	7,300	※4
61	12/19	12/21	東北マツダ特設展示会	2	3	6	1,000	
62	12/19	12/21	冬スポ!! WINTER SPORTS FESTA season25	1	3	3	4,500	
63	1/16	1/18	宮城・仙台新築リフォームフェア	2	3	6	8,110	
64	1/24	1/25	第38回介護福祉士国家試験	3	2	6	1,900	
65	1/26	1/28	国分東北(株)2026春夏総合展示商談会	3	3	9	1,300	
66	1/31	2/1	マイナビ就活直前フェア仙台会場	3	2	6	1,000	
67	2/3	2/5	第37回総合展示見本市	1	3	3	619	
68	2/5	2/8	若きクリエイター展&職業体験フェスタ	2	4	8	4,000	
69	2/13	2/15	東北マツダ特設展示会	2	3	6	1,000	
70	2/17	2/18	ファミマEXPO 2026年春夏	3	2	6	1,000	
71	2/20	2/22	J S 東北&南海部品仙台店バイクフェスタ2026in夢メッセみやぎ	2	3	6	2,000	
72	2/20	2/24	ユノメ家具特別企画 家具インテリア大バザール	1	5	5	3,000	
73	2/25	2/26	Honda新商品勉強会	1	2	2	400	
74	3/6	3/8	第25回伊藤忠ファミリーフェア～仙台Ciss決算感謝祭～	2	3	6	7,801	
75	3/8	3/12	HOUSING SOLUTION FAIR	1	5	5	2,300	
76	3/13	3/15	JU宮城仙台支部 春の中古車フェア	2	3	6	2,000	
77	3/16	3/19	SEVEN-ELEVEN Innovation Expo2026	3	4	12	4,500	
78	3/20	3/22	東北キャンピングカーショー2026	3	3	9	12,541	
79	3/24	3/26	2026年上期ローソンセミナー	3	3	9	1,500	
80	3/27	3/28	Ethics Fan Meeting 2026、春。	2	2	4	3,200	
81	3/29		仙台コミケ283	2	1	2	1,400	
					252	490	321,453	

※1 2日間のみ1区画利用

※2 6/30異なる催事による重複利用があったため、区画数合計から重複利用数を引いて計上

※3 1日間のみ1区画利用

※4 1日間のみ2区画利用

★ 新規催事

【本館 大ホール】

NO.	自	至	催事名	利用 区画	利用 日数	区画 数	入場者数 (人)
1	4/4	4/6	ポケモンカードゲームチャンピオンリーグ2025宮城	2	3	6	—
2	4/10	4/12	第43回東北どてらい市	2	3	6	—
3	4/15		2025年度東北NIPPO協力会(株)NIPPO宮城統括事業所春季安全大会	2	1	2	150
4	4/17	4/24	四国八十八ヶ所 お砂踏み 1日遍路体験	2	8	16	3,000
5	4/25	4/29	ふりそでアミ振袖大展示会	2	5	10	310
6	5/2	5/6	振袖 SPRING TO GW EXPO	1	5	5	70
7	5/8		大東建託第52期5月度工程会議	2	1	2	100
8	5/10	5/11	フィットちゃんランドセル出張展示会	2	2	4	1,500
9	5/13		次世代店舗システム 加盟店勉強会	2	1	2	800
10	5/15	5/19	仙台骨董市	2	5	10	300
11	5/22	5/23	仙台塩釜港長期構想検討委員会	2	2	4	80
12	5/27	5/28	こども環境フェア	2	2	4	60
13	6/2	6/5	建設技術公開「EE東北'25」	2	4	8	—
14	6/7	6/8	ワクワドキドキハンドメイドフェア	2	2	4	500
15	6/9	6/11	JAグループ宮城 営農支援フェア2025	1	3	3	—
16	6/16		三井アウトレットパーク共同防火管理協議会・6月店長会	2	1	2	100
17	6/19		東北ジャパン建材フェア2025	2	1	2	—
18	6/20	6/22	振袖展示会	1	3	3	40
19	6/23		大東建託第52期上期安全大会	2	1	2	100
20	6/24		令和7年度ホール店長研修会	2	1	2	100
21	6/25		カネカ食品株式会社 商談会	1	1	1	60
22	6/26		日立建機日本 ICT講習会 (CPDS)	1	1	1	80
23	6/27	6/30	イラストレーターフェスティバル	2	4	8	150
24	7/4	7/6	グラブルEXTRAフェス2025	2	3	6	—
25	7/12		マイナビ農林水産FEST	2	1	2	70
26	7/14	7/16	TECHNOSYSTEM FAIR 2025	2	3	6	350
27	7/23	7/25	つなぐ東北グランドフェア2025	2	3	6	—
28	7/27		2025年度二回目安全運転講習会	2	1	2	80
29	7/28		令和7年度(株)堀越良栄会第25回安全大会	1	1	1	60
30	7/29		セルコホーム 安全大会	2	1	2	150
31	8/5		大東建託第52期8月度工程会議	2	1	2	100
32	8/7	8/12	ICHIKURA&オンディーヌ統合記念！FURISODE No.1	1	6	6	70
33	8/15	8/17	ふりそでアミ振袖大展示会	2	3	6	450
34	8/21	8/24	ツルハファミリーフェスタ2025鶴の恩返しin夢メッセみやぎ	2	4	8	—
35	8/27	8/29	2025ノーリツイノベーションミーティング	2	3	6	200
36	9/2		仙台港・仙台空港視察セミナー	2	1	2	80
37	9/3	9/4	下水道管路管理技士（専門技士）実地試験	1	2	2	80
38	9/5	9/7	建築家展 建築家との無料相談会	1	3	3	60
39	9/9		大東建託第52期9月度工程会議	2	1	2	100
40	9/11	9/14	日本臨床工学技士会告示研修	2	4	8	116
41	9/19		GOODJOBリフォームセミナー	2	1	2	100
42	9/20		新しい学校選びフェア	2	1	2	300
43	9/21		SHOW-WAファンクラブイベント	2	1	2	500
44	9/25	9/28	第7回仙台刀剣市	1	4	4	200
45	10/4	10/5	日本認知症ケア学会2025年度東北ブロック大会	2	2	4	400
46	10/8		大東建託第52期10月度工程会議	2	1	2	100
47	10/10	10/13	ふりそでアミ振袖大展示会	2	4	8	250
48	10/15		一条工務店仙台 第30回安全衛生大会	2	1	2	200
49	10/19		マイナビ仕事研究&インターンシップフェア仙台会場	2	1	2	—
50	10/30		2025年度東北NIPPO協力会(株)NIPPO宮城統括事業所秋季安全大会	2	1	2	150

【本館 大ホール】

NO.	自	至	催事名	利用 区画	利用 日数	区画 数	入場者数 (人)
51	11/5		大東建託第52期11月度工程会議	2	1	2	120
52	11/10		令和7年度安全運転管理優良事業所等表彰式	2	1	2	150
53	11/12	11/13	ビジネスマッチ東北2025	2	2	4	－
54	11/14	11/16	ふりそでアミ振袖大展示会	2	3	6	300
55	11/17		オノヤ令和7年協力業者会	2	1	2	90
56	11/18		大東建託パートナーズ 32期下期安全大会	2	1	2	100
57	11/19		シン・社会人救命防火研修会	2	1	2	40
58	11/20		大東建託第52期下期安全大会	2	1	2	100
59	11/21		5軸加工導入セミナー	1	1	1	40
60	11/23	11/24	ワクワクドキドキハンドメイドフェア	2	2	4	500
61	11/25		セキスイハイム東北宮城支店 安全・CS大会	2	1	2	500
62	11/26	11/30	仙台骨董市	2	5	10	300
63	12/3		大東建託第52期12月度工程会議	2	1	2	100
64	12/5	12/7	TOHOKU MUSIC JOURNEY 2025	2	3	6	－
65	12/20		スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会	2	1	2	130
66	12/26	12/28	ふりそでアミ 振袖大展示会	2	3	6	300
67	1/10		スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会	2	1	2	130
68	1/11	1/12	仙台タクシーグループ年頭式	2	2	4	360
69	1/13		大東建託第52期 1 月度工程会議	2	1	2	120
70	1/16	1/18	ふりそでアミ 振袖大展示会	2	3	6	200
71	1/20		2026農村漁村パートナーシップ推進宮城県大会	2	1	2	300
72	1/21		三井アウトレットパーク共同防火管理協議会・1月店長会	2	1	2	120
73	1/22		2025年度下期住宅安全大会及び職長研修会	2	1	2	100
74	1/24	1/25	第38回介護福祉士国家試験	2	2	4	－
75	1/29		CSリーダー研修・店長会議	2	1	2	80
76	1/30	2/2	イラストレーターフェスティバル	2	4	8	400
77	2/5		大東建託第52期2月度工程会議	2	1	2	120
78	2/9	2/10	第16回夢メッセみやぎ講演会	2	2	4	51
79	2/12		東北みらい市2026出展社様説明会	1	1	1	70
80	2/16		2026年あいホームCS業者研修会・総会	2	1	2	350
81	2/20	2/23	ふりそでアミ 振袖大展示会	2	4	8	800
82	2/26	3/1	時代きもの大集合フェア	1	4	4	1,000
83	3/6	3/8	建築家展 建築家との無料相談会	1	3	3	60
84	3/9		大東建託第52期3月度工程会議	2	1	2	120
85	3/10	3/11	HOUSING SOLUTIONS FAIR	2	2	4	－
86	3/12	3/15	第8回仙台刀剣市	1	4	4	150
87	3/19	3/22	ふりそでアミ 振袖大展示会	2	4	8	800
88	3/24	3/25	2026年上期ローソンセミナー	2	2	4	－
89	3/27	3/28	Ethics Fan Meeting 2026、春。	2	2	4	－
					194	346	19,767

【西館 展示場】

NO.	自	至	催事名	利用 日数	入場者数 (人)
★ 1	4/4	4/6	ポケモンカードゲームチャンピオンリーグ2025宮城	3	—
★ 2	4/19	4/20	接着系注入式カートリッジ型あと施工アンカー施工士資格試験	2	100
★ 3	6/2	6/5	建設技術公開「EE東北'25」	4	—
★ 4	6/6	6/7	ドラゴンボールスーパーカードゲームフュージョンワールド チャンピオンシップ2025-2026WAVEI宮城大会	2	200
★ 5	6/25		ジオスペーシャルフェア2025in仙台	1	200
★ 6	7/4	7/6	Audi展示・試乗会	3	500
★ 7	7/13		みちのくCOMITIA14～創作旅行～仙台出張	1	500
★ 8	7/23	7/25	つなぐ東北グランドフェア2025	3	—
★ 9	8/8	8/10	「みやぎ住まいEXPO2025」 & 「みやぎ子育てFES2025」	3	10,000
★ 10	8/23	9/5	Audi Central Launch Training	14	576
★ 11	9/17	9/18	電材工具展／ソリューション展	2	300
★ 12	10/3	10/5	B M W M Caravan.SENDAI	3	1,500
★ 13	10/23		第18回宮城県中古車自動車査定士技能コンテスト	1	70
★ 14	10/24	10/25	GCG_WCSエリア予選	2	1,000
★ 15	11/3		インターンシップ&キャリア発見フェア薬学生東北会場	1	250
★ 16	11/6	11/7	宮城県水道DXセミナー	2	340
★ 17	11/23		MEGA LOVE FES	1	300
★ 18	11/28	11/30	第1種・特2種施工士資格試験	3	100
★ 19	1/24	1/25	第38回介護福祉士国家試験	2	—
★ 20	3/13	3/15	BMW・MINIドライブキャラバン2026春	3	500
★ 21	3/19	3/22	東北六彩 恐竜フェス in 宮城県	4	600
★ 22	3/27	3/30	リヤド大回顧展	4	500
				64	17,536

★ 新規催事

【西館 ホール】

NO.	自	至	催事名	利用 日数	入場者数 (人)
1	4/22		大東建託第5 2期4 月度工程会議	1	100
2	5/4		仙台新伝説2025～ささかまぼこ～	1	300
3	5/23	5/25	リフォーム展示会	3	200
4	6/2	6/5	建設技術公開「EE東北'25」	4	－
5	6/6	6/8	住まいのリフォーム博	3	400
6	6/11	6/12	3社合同セミナー	2	150
7	6/21	6/22	VOCALOID STREET	2	250
8	6/23		宮城3社合同既販車研修	1	40
9	6/27	6/30	mocha展～星しるべ～	4	800
10	7/1	7/3	ファナック協働ロボット入門フェアin宮城	3	97
11	7/7		大東建託第52期7月度工程会議	1	100
12	7/8	7/11	三菱自動車工業新車研修会	4	80
13	7/13		GOLD祭	1	600
14	7/14	7/16	TECHNOSYSTEM FAIR 2025	3	－
15	7/20		第一回東北キッズコレクション	1	300
16	7/23	7/25	つなぐ東北グランドフェア2025	3	－
17	7/28		日産サティオ車両勉強会	1	100
18	8/10		DDTプロレスリング「仙台新伝説2025～牛タン～」	1	300
19	8/25	8/26	Audi Central Launch Training	2	－
20	8/29	8/31	ダイクリフォーム展示会	3	200
21	9/7		『葛西純プロデュース興行 デスマッチカーニバル仙台2025』	1	250
22	9/11		日産サティオ車両勉強会	1	150
23	9/12	9/15	ふりそでアミ振袖大展示会	4	450
24	9/19	9/21	住まいの大リフォーム博	3	300
25	9/29		日産サティオ宮城 2025年下期 店長会議	1	50
26	10/3	10/5	Meets MINI.特別試乗会	3	600
27	10/7	10/8	サンゲツ施工・クレーム講習会	2	40
28	10/11	10/13	2025 MAC-TOOLS TOOL FAIR	3	500
29	10/20		日産サティオ車両勉強会	1	100
30	10/23		日産サティオ車両勉強会	1	150
31	10/31	11/3	絵画展示販売会	4	500
32	11/8	11/9	BRAVE FIGHT 38 IN 仙台	2	400
33	11/14		競合の現車を使った提案力アップコース	1	47
34	11/21	11/23	オーディオ&ホームシアターフェアin夢メッセみやぎ	3	1,000
35	11/28	12/1	絵画販売展示会	4	500
36	12/14		DDTプロレスリング仙台大会	1	300
37	12/20		Japan Dancer's Championship 2026 東北予選	1	200
38	1/9	1/12	住まいのリフォーム博	4	400
39	1/16	1/19	絵画展示販売会	4	500
40	1/30	2/1	ふりそでアミ 振袖大展示会	3	200
41	2/6	2/8	リフォーム展示会	3	200
★ 42	2/15		音楽のチカラ チャリティーコンサート	1	200
43	2/16		東北マツダ社員研修	1	50
44	2/19	2/20	東北マツダ社員研修	2	50
45	2/22		第二回東北キッズコレクション	1	300
46	2/27	3/1	PLACE	3	700
47	3/6		GOODJOBリフォームセミナー	1	100
48	3/15		仙台新伝説2026～はらこめし～	1	300
49	3/19	3/21	Nissho住まいのリフォームフェア	3	500
50	3/28		STARDOM 2026 in MIYAGI	1	400
51	3/30		日産サティオ宮城2026年上期店長会議	1	35
				109	13,489

★ 新規催事

◇施設利用件数

(単位:件)

区分	令和6年度	令和7年度
本館展示場	79	81
本館大ホール	91	89
本館会議室	57	52
本館屋外展示場	26	26
西館展示場	21	22
西館ホール	42	51
西館会議室	111	131
西館研修室	13	14
計	440	466

◇稼働率

[本館 展示場]

	令和6年度		令和7年度	
	日数	面積(区画)	日数	面積(区画)
利用 (①)	215	468	220	490
有効 (②)	359	1,077	359	1,077
稼働率 (①÷②×%)	59.8%	43.4%	61.2%	45.4%

[西館 展示場]

	令和6年度	令和7年度
	日数	日数
利用 (①)	52	64
有効 (②)	359	359
稼働率 (①÷②×%)	14.4%	17.8%

[西館 ホール]

	令和6年度	令和7年度
	日数	日数
利用 (①)	93	109
有効 (②)	359	359
稼働率 (①÷②×%)	25.9%	30.3%

令和 7 年度 決算報告書

- ・ 貸借対照表
- ・ 正味財産増減計算書
- ・ 正味財産増減計算書 内訳表
- ・ 財務諸表に対する注記
- ・ 附属明細書
- ・ 財産目録

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	127,571	96,557	31,014
預金	267,449,919	206,017,278	61,432,641
未収利息	2,829,465	1,665,395	1,164,070
未収金	13,337,638	14,511,759	△ 1,174,121
前払金	83,835	0	83,835
立替金	348,080	227,288	120,792
前払費用	520,433	361,413	159,020
貸倒引当金	△ 172,775	△ 211,388	38,613
流動資産合計	284,524,166	222,668,302	61,855,864
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	46,772,771	8,448,374	38,324,397
投資有価証券	1,732,227,229	1,770,551,626	△ 38,324,397
基本財産合計	1,779,000,000	1,779,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	11,975,000	9,659,000	2,316,000
減価償却引当資産	75,366,999	82,919,159	△ 7,552,160
施設補修積立資産	167,345,500	167,345,500	0
特定資産合計	254,687,499	259,923,659	△ 5,236,160
(3) その他固定資産			
投資有価証券	104,843,605	105,228,849	△ 385,244
建物付属設備	2,511,466	2,993,705	△ 482,239
構築物	491,759	547,835	△ 56,076
車両運搬具	553,529	5	553,524
什器備品	12,023,519	5,965,178	6,058,341
ソフトウェア	2,409,867	3,259,667	△ 849,800
破産更生債権等	0	291,037	△ 291,037
貸倒引当金	0	△ 291,037	291,037
その他固定資産合計	122,833,745	117,995,239	4,838,506
固定資産合計	2,156,521,244	2,156,918,898	△ 397,654
資産合計	2,441,045,410	2,379,587,200	61,458,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	65,666,989	28,765,778	36,901,211
前受金	53,424,517	42,822,065	10,602,452
預り金	1,493,442	1,400,140	93,302
仮受金	320	1,120	△ 800
賞与引当金	4,664,184	4,681,116	△ 16,932
未払法人税等	10,399,400	10,399,400	0
未払消費税等	2,317,600	3,709,700	△ 1,392,100
流動負債合計	137,966,452	91,779,319	46,187,133
2. 固定負債			
退職給付引当金	11,975,000	9,659,000	2,316,000
固定負債合計	11,975,000	9,659,000	2,316,000
負債合計	149,941,452	101,438,319	48,503,133
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,779,000,000	1,779,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,779,000,000)	(1,779,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(512,103,958)	(499,148,881)	(12,955,077)
(うち特定資産への充当額)	(242,712,499)	(250,264,659)	(△ 7,552,160)
正味財産合計	2,291,103,958	2,278,148,881	12,955,077
負債及び正味財産合計	2,441,045,410	2,379,587,200	61,458,210

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	11,953,204	9,707,420	2,245,784
基本財産運用益	11,931,204	9,706,523	2,224,681
基本財産受取利息	22,000	897	21,103
②特定資産運用益	964,577	36,755	927,822
特定資産運用益	750,550	35,000	715,550
特定資産受取利息	214,027	1,755	212,272
③事業収益	453,729,433	409,410,971	44,318,462
施設利用料収益	447,394,882	404,122,556	43,272,326
展示会開催事業収益	2,890,724	1,924,496	966,228
自販機等利用料収益	3,443,827	3,363,919	79,908
④雑収益	3,493,842	2,815,064	678,778
受取利息	417	425	△ 8
有価証券運用益	1,167,775	863,494	304,281
雑収益	2,325,650	1,951,145	374,505
経常収益計	470,141,056	421,970,210	48,170,846
(2) 経常費用			
①事業費	443,741,997	404,410,738	39,331,259
展示会開催費	12,960,540	12,952,793	7,747
展示会開催支援費	842,184	730,911	111,273
展示会出展助成費	1,545,827	1,194,546	351,281
委託管理費	113,391,390	113,391,390	0
維持管理費	39,216,980	41,013,980	△ 1,797,000
施設補修費	15,540,780	6,582,580	8,958,200
水道光熱費	81,766,672	83,276,989	△ 1,510,317
備品購入費	6,258,140	1,755,640	4,502,500
管理運営消耗品費	12,490,389	3,222,824	9,267,565
行政財産目的外使用料	2,269,156	1,891,101	378,055
納付金	39,622,728	36,363,638	3,259,090
固定資産等寄附額	3,580,000	0	3,580,000
減価償却費	6,774,562	5,943,507	831,055
広告宣伝費	4,505,511	2,078,698	2,426,813
役員報酬	5,354,010	6,554,062	△ 1,200,052
給料手当	51,385,618	48,425,809	2,959,809
賞与引当金繰入額	4,664,184	4,681,116	△ 16,932
法定福利費	9,814,517	9,572,847	241,670
退職金掛金	2,112,000	2,112,000	0
退職給付費用	2,316,000	1,557,000	759,000
福利厚生費	913,905	1,354,732	△ 440,827
諸謝金	180,000	150,000	30,000
会議費	35,557	0	35,557
旅費交通費	1,019,210	558,170	461,040
通信運搬費	1,627,936	2,055,646	△ 427,710
新聞図書費	77,900	90,120	△ 12,220
印刷費	1,753,000	107,000	1,646,000
関係団体諸会費	293,865	300,210	△ 6,345
交際費	397,212	365,910	31,302
修繕費	1,709,742	310,054	1,399,688
事務用消耗品費	1,425,021	689,357	735,664
使用料及び賃借料	1,659,350	1,915,252	△ 255,902

科目	当年度	前年度	増減
保険料	149,172	113,830	35,342
租税公課	223,400	174,500	48,900
委託費	960,000	1,010,000	△ 50,000
支払手数料	46,335	44,450	1,885
負担金	233,353	64,641	168,712
研修費	142,623	49,200	93,423
保守料	575,853	709,447	△ 133,594
雑費	1,388,700	508,000	880,700
貸倒引当金繰入額	172,775	211,388	△ 38,613
貸倒損失	2,018,500	0	2,018,500
事業所税	10,327,400	10,327,400	0
②管理費	13,413,370	13,148,831	264,539
役員報酬	7,836,446	7,875,600	△ 39,154
給料手当	2,750,565	2,602,186	148,379
法定福利費	1,601,696	1,592,457	9,239
福利厚生費	32,140	43,000	△ 10,860
会議費	211,035	167,200	43,835
旅費交通費	165,117	137,736	27,381
通信運搬費	2,200	1,560	640
新聞図書費	33,330	1,640	31,690
印刷費	57,700	0	57,700
関係団体諸会費	324,910	294,910	30,000
交際費	55,546	13,637	41,909
租税公課	24,900	37,200	△ 12,300
委託費	310,400	345,600	△ 35,200
支払手数料	7,385	9,650	△ 2,265
負担金	0	4,636	△ 4,636
研修費	0	21,819	△ 21,819
経常費用計	457,155,367	417,559,569	39,595,798
評価損益等調整前当期経常増減額	12,985,689	4,410,641	8,575,048
投資有価証券評価損益等	△ 170,000	△ 1,370,000	1,200,000
投資有価証券評価損益等	△ 170,000	△ 1,370,000	1,200,000
評価損益等計	△ 170,000	△ 1,370,000	1,200,000
当期経常増減額	12,815,689	3,040,641	9,775,048
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入額	211,388	163,573	47,815
経常外収益計	211,388	163,573	47,815
(2) 経常外費用			
投資有価証券償還損	0	44,000	△ 44,000
投資有価証券償還損	0	44,000	△ 44,000
経常外費用計	0	44,000	△ 44,000
当期経常外増減額	211,388	119,573	91,815
税引前当期一般正味財産増減額	13,027,077	3,160,214	9,866,863
法人税・住民税及び事業税	72,000	72,000	0
当期一般正味財産増減額	12,955,077	3,088,214	9,866,863
一般正味財産期首残高	499,148,881	496,060,667	3,088,214
一般正味財産期末残高	512,103,958	499,148,881	12,955,077
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,779,000,000	1,779,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,779,000,000	1,779,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,291,103,958	2,278,148,881	12,955,077

正味財産増減計算書内訳表

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	実施事業会計						その他会計			法人会計	合 計
	展示会開催事業	展示会出展支援事業	展示会活用促進事業	展示施設等改良事業	共通	小計	施設管理運営事業(本館)	施設管理運営事業(西館)	小計		
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,953,204	11,953,204
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,931,204	11,931,204
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,000	22,000
②特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	964,577	0	964,577	0	964,577
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	750,550	0	750,550	0	750,550
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	214,027	0	214,027	0	214,027
③事業収益	2,890,724	0	0	0	0	2,890,724	386,232,951	64,605,758	450,838,709	0	453,729,433
施設利用料収益	0	0	0	0	0	0	383,067,220	64,327,662	447,394,882	0	447,394,882
展示会開催事業収益	2,890,724	0	0	0	0	2,890,724	0	0	0	0	2,890,724
自販機等利用料収益	0	0	0	0	0	0	3,165,731	278,096	3,443,827	0	3,443,827
④雑収益	0	0	0	0	0	0	3,044,250	64,400	3,108,650	385,192	3,493,842
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	417	417
有価証券運用益	0	0	0	0	0	0	810,000	0	810,000	357,775	1,167,775
雑収益	0	0	0	0	0	0	2,234,250	64,400	2,298,650	27,000	2,325,650
経常収益計	2,890,724	0	0	0	0	2,890,724	390,241,778	64,670,158	454,911,936	12,338,396	470,141,056
(2) 経常費用											
①事業費	16,134,286	1,545,827	802,154	3,580,000	27,890,507	49,952,774	315,233,094	78,556,129	393,789,223	0	443,741,997
展示会開催費	12,960,540	0	0	0	0	12,960,540	0	0	0	0	12,960,540
展示会開催支援費	842,184	0	0	0	0	842,184	0	0	0	0	842,184
展示会出展助成費	0	1,545,827	0	0	0	1,545,827	0	0	0	0	1,545,827
委託管理費	0	0	0	0	0	0	86,602,550	26,788,840	113,391,390	0	113,391,390
維持管理費	0	0	0	0	0	0	24,591,370	14,625,610	39,216,980	0	39,216,980
施設補修費	0	0	0	0	0	0	12,990,280	2,550,500	15,540,780	0	15,540,780
水道光熱費	0	0	0	0	1,635,334	1,635,334	66,403,564	13,727,774	80,131,338	0	81,766,672
備品購入費	0	0	0	0	187,744	187,744	3,699,580	2,370,816	6,070,396	0	6,258,140
管理運営消耗品費	0	0	0	0	0	0	10,364,279	2,126,110	12,490,389	0	12,490,389
行政財産目的外使用料	0	0	0	0	0	0	2,204,756	64,400	2,269,156	0	2,269,156
納付金	0	0	0	0	0	0	39,622,728	0	39,622,728	0	39,622,728
固定資産等寄附額	0	0	0	3,580,000	0	3,580,000	0	0	0	0	3,580,000
減価償却費	0	0	0	0	1,354,912	1,354,912	4,185,154	1,234,496	5,419,650	0	6,774,562
広告宣伝費	1,686,011	0	0	0	0	1,686,011	2,819,500	0	2,819,500	0	4,505,511
役員報酬	0	0	0	0	1,606,203	1,606,203	3,747,807	0	3,747,807	0	5,354,010
給料手当	0	0	0	0	15,415,685	15,415,685	27,432,663	8,537,270	35,969,933	0	51,385,618
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	1,399,255	1,399,255	2,539,389	725,540	3,264,929	0	4,664,184
法定福利費	0	0	0	0	2,944,355	2,944,355	5,423,812	1,446,350	6,870,162	0	9,814,517
退職金掛金	0	0	0	0	633,600	633,600	1,108,800	369,600	1,478,400	0	2,112,000
退職給付費用	0	0	0	0	694,800	694,800	1,215,900	405,300	1,621,200	0	2,316,000
福利厚生費	0	0	0	0	274,172	274,172	523,418	116,315	639,733	0	913,905
諸謝金	0	0	180,000	0	0	180,000	0	0	0	0	180,000
会議費	0	0	35,557	0	0	35,557	0	0	0	0	35,557
旅費交通費	59,188	0	263,881	0	139,228	462,297	556,913	0	556,913	0	1,019,210
通信運搬費	0	0	0	0	244,191	244,191	1,270,561	113,184	1,383,745	0	1,627,936
新聞図書費	12,000	0	0	0	13,180	25,180	52,720	0	52,720	0	77,900
印刷費	0	0	77,000	0	33,520	110,520	1,642,480	0	1,642,480	0	1,753,000
関係団体諸会費	198,729	0	30,000	0	13,027	241,756	52,109	0	52,109	0	293,865
交際費	375,634	0	0	0	4,316	379,950	17,262	0	17,262	0	397,212
修繕費	0	0	0	0	102,585	102,585	1,538,537	68,620	1,607,157	0	1,709,742
事務用消耗品費	0	0	0	0	213,753	213,753	1,211,268	0	1,211,268	0	1,425,021
使用料及び賃借料	0	0	145,240	0	302,822	448,062	1,211,288	0	1,211,288	0	1,659,350
保険料	0	0	0	0	10,442	10,442	138,730	0	138,730	0	149,172
租税公課	0	0	0	0	44,680	44,680	165,920	12,800	178,720	0	223,400
委託費	0	0	0	0	192,000	192,000	768,000	0	768,000	0	960,000
支払手数料	0	0	0	0	9,267	9,267	37,068	0	37,068	0	46,335
負担金	0	0	70,476	0	0	70,476	27,273	135,604	162,877	0	233,353
研修費	0	0	0	0	28,525	28,525	114,098	0	114,098	0	142,623
保守料	0	0	0	0	115,171	115,171	460,682	0	460,682	0	575,853
雑費	0	0	0	0	277,740	277,740	1,110,960	0	1,110,960	0	1,388,700
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	172,775	0	172,775	0	172,775
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	2,018,500	0	2,018,500	0	2,018,500
事業所税	0	0	0	0	0	0	7,190,400	3,137,000	10,327,400	0	10,327,400
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,413,370	13,413,370
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,836,446	7,836,446
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,750,565	2,750,565
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,601,696	1,601,696
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,140	32,140
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	211,035	211,035
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165,117	165,117
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,200	2,200
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,330	33,330
印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,700	57,700
関係団体諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	324,910	324,910
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,546	55,546
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,900	24,900
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	310,400	310,400
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,385	7,385
経常費用計	16,134,286	1,545,827	802,154	3,580,000	27,890,507	49,952,774	315,233,094	78,556,129	393,789,223	13,413,370	457,155,367
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,243,562	△ 1,545,827	△ 802,154	△ 3,580,000	△ 27,890,507	△ 47,062,050	75,008,684	△ 13,885,971	61,122,713	△ 1,074,974	12,985,689
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	△ 170,000	0	△ 170,000	0	△ 170,000
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	△ 170,000	0	△ 170,000	0	△ 170,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	△ 170,000	0	△ 170,000	0	△ 170,000
当期経常増減額	△ 13,243,562	△ 1,545,827	△ 802,154	△ 3,580,000	△ 27,890,507	△ 47,062,050	74,838,684	△ 13,885,971	60,952,713	△ 1,074,974	12,815,689
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
貸倒引当金戻入額	0	0	0	0	0	0	211,388	0	211,388	0	211,388
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	211,388	0	211,388	0	211,388
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	211,388	0	211,388	0	211,388
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 13,243,562	△ 1,545,827	△ 802,154	△ 3,580,000	△ 27,890,507	△ 47,062,050	75,050,072	△ 13,885,971	61,164,101	△ 1,074,974	13,027,077
他会計振替額	13,243,562	1,545,827	802,154	3,580,000	27,890,507	47,062,050	△ 47,062,050	0	△ 47,062,050	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	27,988,022	△ 13,885,971	14,102,051	△ 1,074,974	13,027,077
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	72,000	0	72,000	0	72,000
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	27,916,022	△ 13,885,971	14,030,051	△ 1,074,974	12,955,077
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	855,277,873	△ 423,485,028	431,792,845	67,356,036	499,148,881
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	883,193,895	△ 437,370,999	445,822,896	66,281,062	512,103,958
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,779,000,000	1,779,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,779,000,000	1,779,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	883,193,895	△ 437,370,999	445,822,896	1,845,281,062	2,291,103,958

3. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券については、償却原価法を採用している。その他有価証券は期末時価により評価している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に定める耐用年数を用いて、定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

・貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

・賞与引当金

職員に対する賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を引当計上している。

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、期末要支給額を充足するよう引当計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	348,688,675	348,688,675	0
定期預金	8,448,374	46,772,771	8,448,374	46,772,771
投資有価証券	1,770,551,626	261,809,444	300,133,841	1,732,227,229
小計	1,779,000,000	657,270,890	657,270,890	1,779,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	9,659,000	2,316,000	0	11,975,000
減価償却引当資産				
普通預金	12,919,159	0	7,552,160	5,366,999
定期預金	70,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000
施設補修積立資産				
普通預金	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
定期預金	17,345,500	17,345,500	17,345,500	17,345,500
投資有価証券	50,000,000	88,980,000	88,980,000	50,000,000
小計	259,923,659	278,641,500	283,877,660	254,687,499
合計	2,038,923,659	935,912,390	941,148,550	2,033,687,499

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	0	0	(0)	—
定期預金	46,772,771	(46,772,771)	(0)	—
投資有価証券	1,732,227,229	(1,732,227,229)	(0)	—
小計	1,779,000,000	(1,779,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	11,975,000	—	—	(11,975,000)
減価償却引当資産	75,366,999	(0)	(75,366,999)	—
施設補修積立資産	167,345,500	(0)	(167,345,500)	—
小計	254,687,499	(0)	(242,712,499)	(11,975,000)
合計	2,033,687,499	(1,779,000,000)	(242,712,499)	(11,975,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物付属設備	6,957,963	4,446,497	2,511,466
構築物	1,121,557	629,798	491,759
車両運搬具	11,484,665	10,931,136	553,529
什器備品	56,406,282	44,382,763	12,023,519
ソフトウェア	7,806,100	5,396,233	2,409,867
合計	83,776,567	65,786,427	17,990,140

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
長期国債(347)	49,866,077	49,355,000	△ 511,077
長期国債(369)	100,000,000	90,650,000	△ 9,350,000
超長期国債(148)	198,869,212	188,905,398	△ 9,963,814
超長期国債(151)	98,146,402	88,864,392	△ 9,282,010
超長期国債(10)	78,372,308	74,323,200	△ 4,049,108
超長期国債(85)	133,836,683	101,330,424	△ 32,506,259
超長期国債(159)	126,822,470	104,347,068	△ 22,475,402
宮城県債(35-2)	100,000,000	94,170,000	△ 5,830,000
兵庫県債(5)	100,000,000	99,230,000	△ 770,000
札幌市債(26-5)	100,000,000	97,450,000	△ 2,550,000
仙台市債(29-1)	100,000,000	79,050,000	△ 20,950,000
共同地方債(223)	150,000,000	135,375,000	△ 14,625,000
大阪府債(463)	99,820,489	91,770,000	△ 8,050,489
神奈川県債(237)	99,828,216	96,140,000	△ 3,688,216
京都府債 (30-11)	99,140,942	96,330,000	△ 2,810,942
宮崎県債 (2-1)	97,524,430	92,160,000	△ 5,364,430
小計	1,732,227,229	1,579,450,482	△ 152,776,747
特定資産			
宮城県債(32-1)	50,000,000	49,900,000	△ 100,000
小計	50,000,000	49,900,000	△ 100,000
その他の固定資産			
超長期国債(148)	1,888,809	1,794,601	△ 94,208
超長期国債(151)	3,352,744	3,035,607	△ 317,137
超長期国債(10)	992,052	940,800	△ 51,252
小計	6,233,605	5,771,008	△ 462,597
合計	1,788,460,834	1,635,121,490	△ 153,339,344

4. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記３に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金（流）	211,388	172,775	0	211,388	172,775
貸倒引当金（固）	291,037	0	291,037	0	0
賞与引当金	4,681,116	4,664,184	4,681,116	0	4,664,184
退職給付引当金	9,659,000	2,316,000	0	0	11,975,000

※貸倒引当金（流）のその他の減少額は期末洗い替えによる戻入額である。

5.財産目録

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等		金額		
(流動資産)								
	現金	手元保管		運転資金として		127,571		
	預金	普通預金						
		七十七銀行本店				3,857,398		
		七十七銀行本店		運転資金の運用として		205,307,090		
		七十七銀行多賀城支店				148,951		
		仙台銀行多賀城支店				56,819,257		
	仙台銀行多賀城支店				1,317,223			
	未収利息	有価証券等未収利息		運転資金として		2,829,465		
	未収金	施設利用者等 全53件		施設利用料未収額等		13,337,638		
前払金	利息相当額		債券取得に係る経過利息		83,835			
立替金	主催事業事務局に対する立替金		全国やきものフェア事務局経費立替		348,080			
前払費用	事業経費前払		保険料・保守料等		520,433			
貸倒引当金	一括評価金銭債権に対する引当金		実績率による額		△ 172,775			
流動資産合計						284,524,166		
(固定資産)								
基本財産	定期預金	七十七銀行本店				5,406,542		
	投資有価証券	仙台銀行多賀城支店				41,366,229		
第347回長期利付国債				49,866,077				
第369回長期利付国債				100,000,000				
第148回超長期国債				198,869,212				
第151回超長期利付国債				98,146,402				
第10回超長期利付国債				78,372,308				
第85回超長期利付国債				133,836,683				
第159回超長期利付国債		寄附により受け入れた財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している		126,822,470				
宮城県債第35回2号				100,000,000				
兵庫県債第5回				100,000,000				
平成26年度第5回札幌市債				100,000,000				
仙台市平成29年度第1回公募公債				100,000,000				
第223回共同発行市場公募地方債				150,000,000				
第463回大阪府公募公債				99,820,489				
神奈川県債第237回				99,828,216				
平成30年度第11回京都府公募公債				99,140,942				
令和2年度第1回宮崎県公募公債				97,524,430				
特定資産	退職給付引当資産	決済用預金						
		七十七銀行本店		職員に対する退職金の支払いに備えたもの		2,316,000		
		決済用預金				9,659,000		
		七十七銀行多賀城支店						
	減価償却引当資産	決済用預金						
		七十七銀行本店		施設管理運営事業の積立資産であり、備品等の取得資金として管理されている資金		5,366,999		
		定期預金						
		七十七銀行本店				70,000,000		
	施設補修積立資産	普通預金				100,000,000		
		仙台銀行多賀城支店						
	定期預金	仙台銀行多賀城支店		施設管理運営事業の積立資産であり、施設の補修資金として管理されている資金		17,345,500		
		宮城県債第32回1号				50,000,000		
その他固定資産	投資有価証券	東京電力パワーグリッド第8回社債		運用益を事業に充当するため		98,610,000		
		第148回超長期国債				1,888,809		
		第151回超長期利付国債				3,352,744		
		第10回超長期利付国債				992,052		
	建物付属設備	事務室内間仕切等				2,511,466		
	構築物	西館掲示板等				491,759		
	車両運搬具	乗用車等		施設管理運営事業に使用している		553,529		
	什器備品	貸出用什器等				12,023,519		
	ソフトウェア	顧客管理システム等				2,409,867		
固定資産合計						2,156,521,244		
資産合計						2,441,045,410		
(流動負債)								
	未払金	取引先等 全118件		各事業経費期末未払額等		65,666,989		
	前受金	施設利用者等 全92件		施設利用料予約金等		53,424,517		
	預り金	職員からの預り金		社会保険料等		1,493,442		
	仮受金			公衆型携帯充電器収益		320		
	賞与引当金			職員に対する賞与支払いに備えたもの		4,664,184		
	未払法人税等					10,399,400		
	未払消費税等					2,317,600		
	流動負債合計						137,966,452	
	(固定負債)							
退職給付引当金				職員に対する退職金の支払いに備えたもの		11,975,000		
固定負債合計						11,975,000		
負債合計						149,941,452		
正味財産						2,291,103,958		

監 査 報 告 書

一般財団法人みやぎ産業交流センター

理事長 高 橋 義 広 殿

監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、当財団定款第9条の規定に基づき、本報告書を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和8年5月15日

一般財団法人みやぎ産業交流センター

監事

高 橋 裕 喜 

監事

桃 井 健 次 

令和 7 年度

公益目的支出計画実施報告書

【別紙 1：法人の基本情報】

法人コード	A009267
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンザイダンハウジンミヤギサンギョウコウリュウセンター				
法人の名称	一般財団法人みやぎ産業交流センター				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等		補足住所
	983-0001	宮城県	仙台市宮城野区港3丁目1番7号		
代表電話番号	022-254-7111		内線	FAX番号	022-254-7110
代表電子メールアドレス	info@yumemesse.or.jp,sasaki-ei@yumemesse.or.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	https://www.yumemesse.or.jp/				
代表者の氏名	高橋 義広				
事業年度	4月 1日～		3月 31日		
事業の概要	国際見本市その他の見本市，展示会，会議，イベント，大会等の開催及び支援等に関する事業を行うことにより，宮城県の産業振興，地域経済の発展に寄与する。				

【別紙２：公益目的支出計画実施報告書】

２．公益目的支出計画実施報告書

【 令和 7 年度（ 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで）の概要】

１．公益目的財産額	2,269,796,581 円
２．当該事業年度の公益目的収支差額（①＋②－③）	706,346,945 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	659,284,895 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	49,952,774 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	2,890,724 円
３．当該事業年度末日の公益目的財産残額	1,563,449,636 円
４．２の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
当該事業年度の公益目的収支差額は、下表のとおり計画を上回った。今年度までの公益目的収支差額の計画額との差額は 95,725,245 円であるが、公益目的支出計画の実施期間があと36年間であり、今後の実施事業の規模を鑑みても、実施期間に関しては影響がないと考える。	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①．計画上の完了見込み	令和44年3月31日
	②．①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	2,269,796,581 円	2,269,796,581 円	2,269,796,581 円	2,269,796,581 円	2,269,796,581 円
公益目的収支差額	563,650,800 円	659,284,895 円	610,621,700 円	706,346,945 円	657,592,600 円
公益目的支出の額	47,470,900 円	44,655,556 円	47,470,900 円	49,952,774 円	47,470,900 円
実施事業収入の額	500,000 円	1,924,496 円	500,000 円	2,890,724 円	500,000 円
公益目的財産残額	1,706,145,781 円	1,610,511,686 円	1,659,174,881 円	1,563,449,636 円	1,612,203,981 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業（継続事業）の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	1	見本市、展示会等の誘致、開催、支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
(1)趣旨 国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の誘致、開催及び支援等に関する事業を行うことにより、宮城県の産業振興、地域経済発展に寄与する。 (2)内容 1)国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の誘致・開催 [内容] 展示会産業の推進による産業振興・地域経済発展を図ることを目的に宮城県の施策に沿った各種産業見本市や展示会等を企画・運営するとともに、見本市や展示会等を積極的に誘致している。 また、各種イベント等の開催を通し、地域の文化振興や交流活性化を積極的に推進している。 2)国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の開催支援 [内容] 展示会産業の推進による産業振興・地域経済発展を図ることを目的に、宮城県の施策に沿った各種見本市や展示会について、その開催を支援している。更に(公財)仙台観光コンベンション協会と連携して展示会開催支援を行うとともに、(公財)みやぎ産業振興機構、(社)みやぎ工業会、(公財)仙台市産業振興事業団等が実施する事業に積極的に参画していく。 3)他施設との連携による国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の誘致 [内容] 様々な業界の産業振興・地域経済発展を図ることを目的に、各種産業見本市や展示会等について、近隣施設と連携した誘致活動を推進する。 (3)事業実施のための財源及び人員 1)みやぎ産業交流センターの指定管理者として、管理運営によって得られる利用料金収入及び一部の展示会での出展料を財源として事業を実施する。 2)事務局長及び事務局職員(7名)が本事業に従事する。 3)施設概要 名称：みやぎ産業交流センター 場所：仙台市宮城野区港3丁目1-7 設備：7,500平方メートルの展示場を擁する「展示棟」、大ホール・会議室・レストランなどから成る「会議棟」、展示棟に隣接し、展示会の幅を広げる「屋外展示場」の3つの空間を有する。	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	26,308,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	200,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
(1)宮城県の施策に沿った各種産業見本市や展示会等を企画・運営するとともに、見本市や展示会等を積極的に誘致しました。 ・全国やきものフェアinみやぎ2025（7月17日～21日 入場者数 34,550人） ・みやぎ元気まつり2025（8月2日～3日 入場者数 24,717人） ・ビジネスマッチ東北2025（11月13日 入場者数 6,378人） 負担金：2,000,000円（税込）	
(2)宮城県の施策に沿った各種見本市や展示会について、その開催の支援を行いました。 ・J A グループ宮城 営農支援フェスタ2025（11月26日～27日 入場者数 2,000人） 開催支援金：600,000円（税込） ・小規模国際学術会議等開催支援事業 支援対象：夢メッセ西館又は仙台市内のその他の施設で開催される100人未満の国際学術会議 支援件数：4件 支援総額：320,000円（税込）	
(3)各種産業見本市や展示会等について、他施設と連携した誘致活動を展開しました。 ・首都圏での営業活動を行うM I C E 誘致キャラバンに参加（8月19日～20日）	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	16,134,286 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	2,890,724 円
③ (①－②) の額	13,243,562 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	16,134,286 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,890,724 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
公益目的支出額の実績は計画を下回り、実施事業収入額の実績は計画を上回ったが、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。	

注1：この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2：算定日に有していた資産については、移行認可申請書（別表A公益目的財産額の算定）に記載した資産の番号（イ1、ロ2・・・a1・・・など）を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	注3 ②の額の算定に当たっての考え方
展示会開催事業収益	2,890,724 円	2,890,724 円	共催事業に係る収益等
	円	円	
計	2,890,724 円	2,890,724 円	

注3：実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	注4 ②の額の算定に当たっての考え方
その他	16,134,286 円	16,134,286 円	異なる費用科目はないため、①と②は同額である。
	円	円	
計	16,134,286 円	16,134,286 円	

注4：①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業（継続事業）の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	2	見本市、展示会等出展支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
(1)趣旨 国際見本市その他の見本市、展示会、会議、イベント、大会等の誘致、開催及び支援等に関する事業を行うことにより、宮城県の産業振興、地域経済発展に寄与する。 (2)内容 1)国際見本市その他の見本市、展示会等への出展支援 [内容] 様々な業界の産業振興・地域経済発展を図ることを目的に、各種産業見本市や展示会等へ出展する事業者を支援し、展示会等が開催されやすい環境を作り、展示会利用者層の拡大を図っている。 (3)事業実施のための財源及び人員 1)みやぎ産業交流センターの指定管理者として、管理運営によって得られる利用料金収入を財源として事業を実施する。 2)事務局長及び事務局職員(7名)が本事業に従事する。 3)施設概要 名称：みやぎ産業交流センター 場所：仙台市宮城野区港3丁目1-7 設備：7,500平方メートルの展示場を擁する「展示棟」、大ホール・会議室・レストランなどから成る「会議棟」、展示棟に隣接し、展示会の幅を広げる「屋外展示場」の3つの空間を有する。	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	1,334,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
(1)国際見本市その他の見本市、展示会等への出展支援事業 様々な業界の産業振興・地域経済発展を図ることを目的に、各種産業見本市や展示会等へ出展する事業者を支援し、展示会等が開催されやすい環境を作り、展示会利用者層の拡大を図りました。 ・支援対象：宮城県の実施する「優れMONO認定事業」の認定を受けた工業製品 ・支援件数：7件 ・支援総額：986,410円（税込） ・みやぎ優れMONO発信事業実行委員会負担金：700,000円（税込）	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	1,545,827 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	1,545,827 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	1,545,827 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
公益目的支出額の実績は計画を下回ったが、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。	

注1：この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2：算定日に有していた資産については、移行認可申請書（別表A公益目的財産額の算定）に記載した資産の番号（イ1、ロ2・・・a1・・・など）を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
その他	0 円	0 円	
	円	円	
計	0 円	0 円	

注3：実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
その他	1,545,827 円	1,545,827 円	異なる費用科目はないため、①と②は同額である。
	円	円	
計	1,545,827 円	1,545,827 円	

注4：①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業（継続事業）の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	3	展示会活用推進事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
(1)趣旨 展示会産業の地域経済、産業に及ぼす波及効果は大きなことから、講演会、展示会活用セミナー等の開催により啓発、周知することにより、見本市、展示会への出展、活用を促進し、宮城県の産業振興、地域経済発展に寄与する。 また、全国展示場連絡協議会、日本展示会協会等の展示会産業関連業界の全国組織に加入し、連携して様々な活用方策の検討、実施を通し展示会産業の一層の振興を図る。	
(2)内容 1)見本市、展示会に関する講演会の開催 見本市・展示会がもたらす経済波及効果の大きさ、イノベーション創出効果など、その意義や有用性を周知・啓発し、地域経済の活性化と発展を図ることを目的とし、講演会を開催するもの。 2)展示会活用セミナーの開催 展示会開催・出展が製品・商品等の情報発信、商談にいかにより有効かを知ってもらうためのセミナーを開催するもの。 3)施設利用者との意見情報交換会の開催 展示会主催者、出展者、展示会関連事業者、夢メッセみやぎの指定管理者が一堂に会することにより、異業種間に新たな連携の機会を提供するとともに、施設に対する意見提言について運営に反映させるもの。 4)表彰事業 見本市・展示会に関わる事業者の意欲・技術の向上を図り、地域における展示会産業の発展を目指すもの。 5)展示会産業における全国組織との連携 以下の団体に加盟し、展示会産業統計の国際標準化企画誘致手法の研究、グリーン電力購入などの環境に配慮したエコ展示会等の研究、推進等に連携して取り組むことにより、展示会産業の振興、持続可能な展示会の促進等を図るもの。 〔加盟団体〕 ・全国展示場連絡協議会（全国の公的展示施設管理者の組織。会員数48団体53施設） ・日本展示会協会（主催者、展示施設、展示会支援企業からなる団体。会員数322社・団体）	
(3)事業実施のための財源及び人員 1)みやぎ産業交流センターの指定管理者として、管理運営によって得られる利用料金収入及びセミナー・意見情報交換会の参加費を財源として事業を実施する。 2)事務局長及び事務局職員(7名)が本事業に従事する。 3)施設概要 名称：みやぎ産業交流センター 場所：仙台市宮城野区港3丁目1-7 設備：7,500平方メートルの展示場を擁する「展示棟」、大ホール・会議室・レストランなどから成る「会議棟」、展示棟に隣接し、展示会の幅を広げる「屋外展示場」の3つの空間を有する。	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	710,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	300,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
1)見本市、展示会に関する講演会の開催 見本市・展示会がもたらす経済波及効果の大きさ、イノベーション創出効果など、その意義や有用性を周知・啓発し、地域経済の活性化と発展を図ることを目的として、講演会を開催した。 ・第16回夢メッセみやぎ講演会（2月10日 参加者 51人） 演題：情報過多の展示会場で「わかりやすい」情報発信をするには ～ユニバーサルコミュニケーションデザイン～ 講師：一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 専務理事 武田 一孝 氏 会場：夢メッセみやぎ本館 会議棟 大ホール 2)展示会産業における全国組織との連携 引き続き下記の団体に加盟し、展示会産業の振興に努めた。 〔加盟団体〕 ・全国展示場連絡協議会（全国の公的展示施設管理者の組織。会員数51団体56施設）	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	802,154 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①－②)の額	802,154 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	802,154 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
公益目的支出額及び実施事業収入額の実績は計画を下回ったが、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。	

注1：この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2：算定日に有していた資産については、移行認可申請書（別表A 公益目的財産額の算定）に記載した資産の番号（イ1、ロ2・・・a1・・・など）を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
その他	0 円	0 円	
	円	円	
計	0 円	0 円	

注3：実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
その他	802,154 円	802,154 円	異なる費用科目はないため、①と②は同額である。
	円	円	
計	802,154 円	802,154 円	

注4：①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業（継続事業）の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	4	展示施設等効用増進事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
(1)趣旨 当財団はみやぎ産業交流センターの指定管理者として、管理運営によって得られる利用料金収入を財源として事業を実施するものであるが、稼働率を高め利用料の増収を図るため、利用者の利便性を高める施設設備の整備及び施設設備の安定的な稼働を確保するための整備を行うものである。 (2)内容 利用者の利便性を高める施設設備の整備及び施設設備の安定的な稼働を確保するための整備を行う。 従来、この事業は指定管理者募集の際の提案事業として実施されてきたものであるが、この他にも随時必要に応じ財団が実施してきたものであり、すべて宮城県に寄附してきた。 (3)事業実施のための財源及び人員 1)みやぎ産業交流センターの指定管理者として、管理運営によって得られる利用料金収入を財源として事業を実施する。 2)事務局長及び事務局職員(7名)が本事業に従事する。 3)施設概要 名称：みやぎ産業交流センター 場所：仙台市宮城野区港3丁目1-7 設備：7,500平方メートルの展示場を擁する「展示棟」、大ホール・会議室・レストランなどから成る「会議棟」、展示棟に隣接し、展示会の幅を広げる「屋外展示場」の3つの空間を有する。	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	600,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
みやぎ産業交流センターの指定管理者として、利用者の利便性・安全性を高めるとともに、施設の安定的稼働を図るため、下記設備の整備を行った。 (1)会議棟1Fレストラン給湯器更新 (2)中央監視及び不具合系統自動制御機器交換	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	3,580,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	3,580,000 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,580,000 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
公益目的支出額の実績は計画を下回ったが、実施期間に関しては影響がないと考える。	

注1：この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2：算定日に有していた資産については、移行認可申請書（別表A 公益目的財産額の算定）に記載した資産の番号（イ1、ロ2・・・a1・・・など）を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
その他	0 円	0 円	
	円	円	
計	0 円	0 円	

注3：実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
その他	3,580,000 円	3,580,000 円	
	円	円	
計	3,580,000 円	3,580,000 円	

注4：①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(4)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注1}
その他	0 円	0 円	
	円	円	
計	0 円	0 円	

注1：実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注2}
その他	27,890,507 円	27,890,507 円	異なる費用科目はないため、①と②は同額である。
	円	円	
計	27,890,507 円	27,890,507 円	

注2：①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表 A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注1}
特に変更なし。

注1： その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。

また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注2}
特に変更なし。

注2： 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。

また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したものの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般財団法人みやぎ産業交流センター

理事長 高橋 義 広 殿

監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度事業における公益目的支出計画実施報告書について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第2項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第1項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第199条において準用する同法第124条第1項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律施行規則第43条の規定に基づき、本報告書を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2 監査意見

当法人の公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示していると認めます。

令和8年5月15日

一般財団法人みやぎ産業交流センター

監事 高橋 裕喜 
監事 桃井 健次 

令和 8 年度 事業計画書

令和 8 年度事業計画

I 基本方針

緩やかな回復が続く経済状況の下、展示会を巡る動向をみると、コロナ禍を経て、リアル展示の価値が広く再評価されてきています。当財団の基幹事業である夢メッセみやぎの運営においても、施設利用状況は上向いてきており、事業収益についても改善傾向で推移し、一定の経営の安定化が図られております。しかしながら、財団の設置目的である「宮城県の産業振興、地域経済の発展に寄与」していくため、更なる施設利用の促進が求められる状況となっています。

このような中、令和 8 年度においては、財団設立の趣旨・目的の実現に向けて、より一層の利用者サービスの向上、情報発信力の強化、業務の効率化に取り組み、引き続き安定した運営に努めながら、次の 3 つの基本方針に沿って事業を展開していきます。

- 1 地域経済への波及効果が大きい各種展示会や見本市、イベント、会議等の開催・誘致を積極的に進めるとともに、展示会等の開催、出展支援や活用促進等の事業を展開し、宮城県の産業振興と地域経済の発展に貢献する。
- 2 これまでに培った管理運営ノウハウを十分に活かし、多様化するニーズに対応できるよう施設設備の更なる充実に努め、利用者サービスの向上と安全安心の確保を図るとともに、経済・産業団体やコンベンション関係団体との情報交換・連携、広報・宣伝活動を能動的に展開し、一層の施設利用の促進と経営の安定化を図る。
- 3 「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」及び「仙台港エリア振興会」の活動に積極的に参画し、大型集客施設等との連携によるエリア全体の魅力発信に努め、仙台港周辺地域の賑わい創出と活気あふれるまちづくりに取り組む。

II 実施事業の概要

1 展示会等の開催，支援，誘致事業

(1) 展示会等の開催事業

経済波及効果が大きく地域産業の振興に資する展示会，イベント等を主催・共催する。

- ① 全国やきものフェア in みやぎ（7月）
- ② みやぎ元気まつり（8月）
- ③ ビジネスマッチ東北（11月）

(2) 展示会等の開催支援事業

県内の経済・産業等の関係団体と連携し，産業振興等の趣旨に沿った各種見本市や展示会等の開催を支援する。

- ① J A グループ宮城営農支援フェスタ
- ② 小規模国際学術会議等開催支援事業

(3) 展示会等の誘致活動事業

広く情報収集を行い，個別案件へのアプローチを強化するとともに，様々な媒体・機会を活用して，夢メッセみやぎについての情報発信を行いながら，PR活動，県内や隣県の施設との連携を視野に入れた展示会等の誘致活動を展開する。

- ① 夢メッセみやぎでの開催が有望な展示会等の主催者・代理店等への積極的な働きかけ
- ② 南東北3県の展示施設の連携による情報収集や誘致活動
- ③ 仙台市内のコンベンション関係施設の連携による情報収集や誘致活動

2 展示会等出展支援事業

地域の産業振興・経済発展につながることを目的に，産業見本市や展示会等へ出展する事業者を支援し，展示会等が開催されやすい環境をつくり，展示会利用者の拡大を図る。

○「みやぎ優れ MONO」認定製品の出展助成

みやぎ優れ MONO 発信事業実行委員会が認定する「みやぎ優れ MONO」製品の展示会等への出展料等を助成する。

3 展示会活用促進事業

企業活動の活発化や地域経済の活性化につなげるため，展示会等活用事例セミナー等を開催するほか，展示場関連全国組織が実施する事業に参加し，情報収集に努め，展示会等の誘致に結び付けていく。

- ① 展示会等の活用に関する講演会・セミナー等の開催
- ② M I C E 関連見本市等を通じての情報収集
- ③ 全国展示場連絡協議会，日本展示会協会関連事業への参加

4 展示施設等効用増進事業

夢メッセみやぎの指定管理者として，利用者の安全と利便性・快適性の向上を図り，より多くの利用を促進するため，必要に応じて施設・設備等を整備する。

Ⅲ その他事業の概要

1 展示施設等管理運営事業

(1) 夢メッセみやぎ管理運営事業

令和8年度は、令和6年度を初年度とする5年間の指定管理期間の3年度目であり、引き続き、指定管理の事業計画に掲げた総合的な管理運営方針に基づき、一層の利用者サービスの向上、稼働率向上に努めるとともに、安全・安心で快適な利用環境を提供するため、必要な備品を整備する。

総合的な管理運営方針

- ① 夢メッセみやぎの機能を最大限に活かした産業振興機能の発揮
- ② 交流人口の増加による地元経済の活性化への貢献
- ③ 「利用者満足第一主義」に基づく充実したサービスの提供
- ④ 長年のノウハウ・ネットワークに基づく稼働率向上への取組
- ⑤ 常に安全・安心で快適な利用環境の提供
- ⑥ 平等利用確保や個人情報保護など、コンプライアンス意識の高い管理運営

(2) 広報・宣伝等事業

夢メッセみやぎの施設・機能の優位性について、積極的な広報・宣伝活動等を展開し、利用促進につなげる。

- ① ホームページや様々な媒体を活用した施設の情報や魅力、イベント情報等の発信
- ② 全国業界紙等多彩な広報手段による広報・宣伝
- ③ 比較的利用の少ない時期（平日、閑散期）をターゲットにした誘致

(3) 地域との連携事業

「仙台港エリア振興会」の事務局として、多彩な施設・機能を有するエリア内の魅力を発信するための地域連携事業に取り組む。また、官民組織である「仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアム」に参画し、共同イベントの開催やインバウンド受入など仙台港周辺地域の賑わい創出と活気あふれるまちづくりに取り組む。

令和 8 年度 予算書

令和8年度 正味財産増減予算書

令和 8年 4月 1日から令和 9年 3月31日まで

(単位:円)

科目	R08予算	R07予算	R07決算(見込)	予算増減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	14,384,000	8,600,000	10,285,000	5,784,000
基本財産運用益	14,384,000	8,600,000	10,285,000	5,784,000
②特定資産運用益	35,000	35,000	750,000	0
特定資産運用益	35,000	35,000	750,000	0
特定資産受取利息	0	0	0	0
③事業収益	425,430,000	415,751,000	452,501,000	9,679,000
施設利用料収益	420,000,000	410,000,000	446,121,000	10,000,000
展示会開催事業収益	2,000,000	2,000,000	2,890,000	0
自販機等利用料収益	3,430,000	3,751,000	3,490,000	△ 321,000
④雑収益	2,047,000	2,275,000	3,180,000	△ 228,000
有価証券運用益	459,000	810,000	1,167,000	△ 351,000
雑収益	1,588,000	1,465,000	2,013,000	123,000
経常収益計	441,896,000	426,661,000	466,716,000	15,235,000
(2) 経常費用				
①事業費	423,521,000	412,420,000	447,516,000	11,101,000
展示会開催費	15,069,000	15,069,000	12,961,000	0
展示会開催支援費	1,546,000	1,546,000	843,000	0
展示会出展助成費	1,650,000	1,650,000	1,547,000	0
委託管理費	113,392,000	113,392,000	113,392,000	0
維持管理費	39,468,000	41,094,000	39,221,000	△ 1,626,000
施設補修費	10,200,000	6,000,000	17,872,000	4,200,000
水道光熱費	86,000,000	85,000,000	85,000,000	1,000,000
備品購入費	3,350,000	750,000	8,295,000	2,600,000
管理運営消耗品費	2,065,000	2,065,000	10,245,000	0
行政財産目的外使用料	2,270,000	1,971,000	2,270,000	299,000
納付金	40,638,000	36,704,000	39,624,000	3,934,000
固定資産寄附額	0	0	2,980,000	0
減価償却費	4,500,000	5,500,000	6,726,000	△ 1,000,000
広告宣伝費	3,569,000	3,359,000	4,695,000	210,000
役員報酬	6,596,000	6,569,000	5,359,000	27,000
給料手当	50,847,000	48,823,000	51,352,000	2,024,000
賞与引当金繰入額	4,936,000	4,691,000	4,682,000	245,000
法定福利費	10,000,000	10,446,000	10,000,000	△ 446,000
退職金掛金	2,112,000	2,112,000	2,112,000	0
退職給付費用	3,770,000	1,000,000	1,600,000	2,770,000
福利厚生費	1,015,000	1,033,000	948,000	△ 18,000
諸謝金	300,000	300,000	180,000	0
会議費	30,000	50,000	98,000	△ 20,000
旅費交通費	1,430,000	1,023,000	1,201,000	407,000
通信運搬費	1,166,000	2,075,000	1,559,000	△ 909,000
新聞図書費	79,000	79,000	79,000	0
印刷費	140,000	1,630,000	1,748,000	△ 1,490,000
関係団体諸会費	433,000	302,000	294,000	131,000
交際費	560,000	460,000	402,000	100,000
修繕費	740,000	740,000	1,115,000	0
事務用消耗品費	847,000	639,000	1,122,000	208,000
使用料及び賃借料	1,856,000	2,095,000	1,764,000	△ 239,000

科目	R08予算 (案)	R07予算	R07決算(見込)	対予算増減
保険料	140,000	150,000	159,000	△ 10,000
租税公課	215,000	382,000	224,000	△ 167,000
委託費	1,200,000	1,200,000	780,000	0
支払手数料	51,000	51,000	47,000	0
負担金	140,000	80,000	234,000	60,000
研修費	100,000	100,000	143,000	0
保守料	553,000	553,000	578,000	0
雑費	0	1,200,000	1,503,000	△ 1,200,000
貸倒引当金繰入額	220,000	209,000	215,000	11,000
貸倒損失	0	0	2,019,000	0
事業所税	10,328,000	10,328,000	10,328,000	0
②管理費	13,730,000	13,355,000	13,453,000	375,000
役員報酬	8,072,000	7,876,000	7,895,000	196,000
給料手当	2,664,000	2,560,000	2,754,000	104,000
法定福利費	1,600,000	1,600,000	1,620,000	0
福利厚生費	45,000	40,000	36,000	5,000
会議費	225,000	225,000	211,000	0
旅費交通費	280,000	260,000	175,000	20,000
通信運搬費	2,000	2,000	1,000	0
新聞図書費	2,000	2,000	34,000	0
関係団体諸会費	325,000	295,000	325,000	30,000
交際費	15,000	5,000	58,000	10,000
租税公課	40,000	40,000	25,000	0
委託費	350,000	350,000	311,000	0
支払手数料	10,000	0	8,000	10,000
負担金	0	0	0	0
研修費	100,000	100,000	0	0
経常費用計	437,251,000	425,775,000	460,969,000	11,476,000
評価損益等調整前当期経常増減額	4,645,000	886,000	5,747,000	3,759,000
投資有価証券評価損益等	0	0	△ 90,000	0
投資有価証券評価損益等	0	0	△ 90,000	0
評価損益等計	0	0	△ 90,000	0
当期経常増減額	4,645,000	886,000	5,657,000	3,759,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入額			211,388	0
経常外収益計	0	0	211,388	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	211,388	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,645,000	886,000	5,868,388	3,759,000
法人税・住民税及び事業税	72,000	72,000	72,000	0
当期一般正味財産増減額	4,573,000	814,000	5,796,388	3,759,000
一般正味財産期首残高	504,945,269	496,660,667	499,148,881	8,284,602
一般正味財産期末残高	509,518,269	497,474,667	504,945,269	12,043,602
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,779,000,000	1,779,000,000	1,779,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,779,000,000	1,779,000,000	1,779,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,288,518,269	2,276,474,667	2,283,945,269	12,043,602